

世界の核被害 に関する研究成果報告会を開催

日時：2017年11月12日（日）10：00～18：30

場所：星陵会館ホール

川野センター長が、京都大学今中先生と共催でシンポジウムを開催しました。平和科学研究センターは後援。

各報告者が、ウラル、チェルノブイリ、セミパラチンスク等の核被害、あるいは原発、核被害に関連する政治状況・社会状況を発表。総合討論では、これらの経験をフクシマにどう生かすのかを主題に議論を深めました。250名の聴衆は、熱心に聞き入り、積極的に議論に参加しました。



講演をする川野センター長